

長崎県フォレストマスター育成研修を開催しました



令和2年度より始まった長崎県フォレストマスター派遣制度。今年度も16名の方に育成研修を受講していただき、フォレストマスターとして登録されました。

研修では、林業に精通している方々や、木工クラフト指導の経験が豊富な方々も多く見られ、遠方からは壱岐市や新上五島町、雲仙市からもご参加いただきました。

本研修を終え、長崎県では現在43名のフォレストマスターを登録しています。最近では、森林環境教育の指導を求め、小学校や学童、保育園等から派遣の依頼をいただいております。対象年齢も幅広く、様々な分野での森林体験や森林環境教育を受ける事ができますので、ご要望の団体はぜひセンターまでご相談ください。

【NPO法人 奥雲仙の自然を守る会】 美しい森づくり活動コンクール 林野庁長官賞受賞

森林レクリエーション地域「美しい森づくり活動コンクール」において林野庁長官賞を受賞された【NPO法人 奥雲仙の自然を守る会】の受賞式が、令和4年7月に奥雲仙で行われました。



田代原風致探勝林の整備・管理をしている同会は、地元住民や行政と連携し、森林レクリエーションの活動と景観の保全を、16年間に渡り取り組んで来られました。その努力が実を結び、江戸時代から続く、ミヤマキリシマが咲く放牧草原の風景が唯一見られる場所を取り戻しました。雲仙岳の麓、奥雲仙は日本初の国立公園内の教育文化財地(田代原遺跡)であり、島原ジオパークの一角にある田代原風致探勝林は、春のミヤマキリシマ(5月)や、夏のヤマボウシ(6月)が群生する自然の宝庫です。

また、幕末当時の景観を残しているこの地は、幕臣勝海舟と坂本龍馬が歩いた、佐賀から熊本、長崎を横断する長い道“殿様街道”の一部でもあり、人気スポットの一つとなっています。同会の活動地である隣接する遊々の森では、林業体験や生き物観察などの、体験メニューも充実しているので、年代問わず楽しめる事、間違いなしです。この機会に是非、田代原風致探勝林に出かけてみませんか。

